

2月号

令和4年1月31日 発行



たかさんだより

杉並区立高井戸第三小学校 TEL 03(3302)0181 FAX 03(3302)6213 <http://www.suginami-school.ed.jp/takaido3show/>

教育目標 「すすんで考えやりぬく子 心ゆたかでたくましい子 なかよく助け合う子」

考え行動する姿

校長 馬場 章弘



1月19日（水）から21日（金）まで、延期となっていた富士学園移動教室に5年生と共に行ってきました。

今回5年生の行動を見ていて思ったことは、「この5年間で心も体も本当によく成長したな」ということです。なぜ、そんなことを思ったのかというと、3日間の行動がとても落ち着いていたからです。

どのような場面が「落ち着いていた」のかというと、まず、「5分前行動」がしっかり行えたことです。移動教室というと、必ずといってよいほど「5分前行動を心がける」ということが目標の一つになります。例年本当にできる子と、いつまでたってもマイペースな子といろいろなのが常です。でも、今年の5年生は、ほぼ全員が5分前には準備ができていて、次のことをやろうとしていたのです。もちろん一人一人はいろいろなペースをもっています。でも、そのいろいろを受け入れつつも、集団としては「5分前」という目標は達成していました。また、もう一つほめるならば、マイペースの子に対し「いつも遅いからなあ」と言いつつも、その子を嫌がるのではなく、むしろいつも仲良くしているのです。

次にいろいろな体験・見学場所で、説明してくれる方にとっても良く耳を傾けていたということです。一つ一つの説明を聞きながら自分の疑問に思ったことは、素直に質問しながら、相槌を打ちながら聞いていました。そしてもう一つ、これは同行して下さった写真屋さんからの話ですが、「こんなに短時間で集合写真を撮影できるのはすごい」のだそうです。通常だと、撮影を嫌がったり下を向いていたり、そして足場が悪い場合にはぐらぐら動いたりして結構時間がかかるのだそうです。カメラを向けてもわざと逃げたり笑顔を向けなかったり、それぞれの場面で多少は時間がかかるのが普通だそうです。しかし、3か所に分かれた「ほうとうづくり」も「こんなに何回も回れるなんて思いませんでした。みんなカメラを向けると、すぐに位置を変えて写りやすくしてくれたり、笑顔を向けたりしてくれました」と驚いていました。また、富岳風穴を出たところ、忍野八海のお釜池、学園の園庭での学年写真等どこもスムーズに撮影ができて感心していました。

場面に応じて自分たちで考えて素直に行動する子供たちの姿を見て、入学したころの姿やその後の成長の姿を思い出し本当にうれしくなりました。子供たちが成長した姿を見せてくれることは、私たち教員にとっては何よりの「元気のエネルギー」です。新型コロナウイルス感染症がとても流行っていますが、心も体も負けないよう頑張っていこうと思いました。

『校内体制について』

生活指導部

本校では、『校内委員会』という組織を設置し、いじめや不登校の問題に対して対応しています。各学年や学級から子供たちについての問題が起こったときに、校長、副校長、生活指導主任を中心に当該学年の担任や関係の教職員で、どう対応していくかを迅速に話し合っています。これからも、子供たちの安心・安全を守るために、些細なことも見逃さず、スピード感をもって対応していきます。

また、高三小では、「あいさつで心を結ぶ高三小」という年間重点目標を立て、すすんであいさつができる子供たちの育成を図っています。『心のこもったあいさつ』ができるようにし、人を思いやる心をもった子供たちを育てていき、よりよい学校にしていきます。

～交流深める 高三きょうだい～

特別活動部

1月15日(土)に、昨年度は実施することができなかった「高三きょうだい」を実施しました。1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生、それぞれがきょうだい学年となり、昔遊びを通して交流を深めました。活動内容を自分たちで計画・実行することによって自主性を育てるとともに達成感を味わわせることをねらいとしています。上級生は一生懸命に司会・進行をし、下級生は楽しく活動に参加していました。この活動を通して、上級生には自分たちで運営する大変さを実感するとともに相手を思いやる優しい気持ち、下級生には上級生への尊敬や憧れの気持ちも育まれていきます。来年度も引き続き実施し、異学年がすすんで交流できる学校にしていきたいと思えます。



～校内研究のまとめ～

研究推進委員会

杉並区では、児童一人一人が自ら学習方法を選択し、主体となって学習を進めていく授業を推進しています。教員が一斉一律に授業を進めず、児童が進めていく学習の助言、後追いをする授業へと変わってきました。その学びの構造改革をうけ、本校では、「一人一人が自ら学ぶ指導の工夫～学びの構造転換を目指して～」を研究主題として、教職員全体で校内研究に取り組んでいます。

昨年度から教科を決めず、全ての教科で取り組むことで児童の自ら学ぶ姿勢を育てています。教員も授業でどのように声をかけると考えが深まるのか、基本的な考え方を共有し、定着させるためにはどのような教材を活用するとよいのか、考えながら授業を展開しています。今後も、一人一人が「みな違う」ことを念頭に置きながら、実践方法を考え、児童の考えや発想を大事にした学習を進めていきます。

～ICTの活用について～

ICT担当

3年生以上の保護者の皆様には、冬休み期間中にタブレットの更新をお願いさせていただきました。お忙しい中にご協力していただき、ありがとうございました。更新ができなかったタブレットについては、次回の更新期間にさせていただく形になります。よろしくお願いいたします。

3学期になりましたので、改めてタブレットの使い方について、ご家庭で以下の4点を中心に再度ご確認ください。

①タブレットは学習のために使います。②ご家庭で十分に充電をしてきてください。③アプリケーションを増やしたり、消したりはしないでください。④タブレットは丁寧に扱ってください。

よろしくお願いいたします。



令和3年度教育調査の結果

副校長 太田 直子

保護者の皆様には、教育調査にご協力いただき、ありがとうございました。保護者と児童による教育調査の集計結果についてお知らせいたします。

※肯定率は「とてもそう思う」「ややそう思う」と回答された方の割合、() 内は昨年度比を示しています。

大項目	小項目	保護者肯定率	児童（全学年）肯定率
学校経営	学校生活全般	78.2% (-10.2%)	
	一貫教育／ 異校種の協働	31.9% (-5.2%)	
	学校評価	60.4% (-6.2%)	
学級経営		76.9% (-12.3%)	80.0% (-7.8%)
学習指導	個に応じた指導		46.6% (-10.5%)
	学習成果の実感	64.2% (-27.2%)	79.8% (1.0%)
	学習評価	66.4% (-12.4%)	75.0% (1.3%)
	教材教具 (ICT)	63.5% (-9.6%)	93.1% (-2.4%)
	系統的・連続的指導		55.9% (-19.7%)
道徳教育		74.9% (-13.5%)	67.7% (-7.3%)
体育・健康教育		77.6% (-8.6%)	77.1% (-2.4%)
特別支援教育	研修・理解啓発	34.5% (-12.6%)	
地域と共に在る学校		65.9% (-13.4%)	52.4% (-7.9%)

保護者の肯定率、児童（今年度より1年生から6年生、昨年度までは5・6年生）の肯定率を数値化しました。今年度から用紙に記入していただく方法ではなく携帯電話でも気軽に回答できるように大きな改革をしたところ、数値にも大きな変化がありました。昨年度比を括弧内に示しましたが、ほとんどの項目で数値としては下がっています。紙ベースで項目を選び記述する方式と携帯でポチッと選ぶ方式では出てくる結果に違いが出るということを改めて認識しました。デジタル化された元年が今年度として新たなスタートとしてとらえていただければと思います。さて、保護者の肯定率の高い項目は「学校生活全般」「学級経営」「道徳教育」「体育・健康教育」でした。「子供が安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている」と評価した方が8割弱いらっしゃることは担任の学級経営への工夫や努力をご理解いただけていると感じ、大変励みになります。道徳教育に関しては12月に行った道徳授業地区公開講座で感染症予防対策をとり、おおよそ三分の一の保護者にご参観いただくことができました。公開した授業だけでなく毎週一時間の道徳の授業は、自分自身を見つめなおす時間として大切にしています。道徳が教科化され他の学習と同じように記述評価することになりました。児童もより真剣に取り組み、日常生活で生かそうという気持ちを育むことができるようになってきました。「体育・健康教育」では、今年度から朝の運動を始め、大変好評です。これには保護者、地域の皆様やさんさんサポートの皆様にも多大なるご協力をいただいております。朝の運動が脳の働きを活性化することも科学的に立証されています。コロナ禍でも少しでも体を動かす環境を今後も大切にしていきたいと思います。

児童の肯定率で高い項目では「教材教具のICT化」があげられます。一人一台端末時代を迎え杉並区でもタブレット端末が全児童に配布され、デジタル教科書、ロイノート活用の活用により授業がより分かりやすくなり、従来の形式にとらわれない授業が展開されています。一方で、児童の肯定率の低い項目に、「個に応じた指導」が挙げられます。タブレットを利用して個々の学習進度に合わせた指導を一層進めてまいります。今後もペンまーるやミライシードなどをドリル的に利用する頻度を高めたり、宿題を自学習としてタブレットで行う機会を増やしてまいります。情報モラルを守り、必要な学習を効率よく進めるため、子供たちの可能性を広げるためにもICT化を推進してまいります。

今後も、学校に協力して下さっている地域の方々の温かい思いに感謝しながら、学校の教育活動に教職員一同真摯に取り組んで参ります。今回の教育調査と校内の学校評価を合わせて、来年度の方針や具体的な取り組みについて検討しています。詳細は4月の保護者会や学校便り等で改めてお知らせいたします。

日	曜	集会	学 校 行 事	校庭開放
1	火	基	避難訓練(煙なし) 理科出前3-6h(3) SC	
2	水	安	A4 理科出前34h(3)	14:30-16:00
3	木	基	SC	
4	金	遊	新1年生保護者会	
5	土			13:00-16:00
6	日			10:00-12:00 13:00-16:00
7	月	朝	委員会活動	
8	火	基	SC	
9	水	読	B4	13:30-16:00
10	木	基	SC	
11	金		建国記念の日	10:00-12:00 13:00-16:00
12	土			
13	日			10:00-12:00 13:00-16:00
14	月	朝	クラブ活動(3年生見学)	
15	火	基	理科出前3-6h(4) SC	
16	水	音	A4 校内研究⑥ 理科出前34h(4)	14:30-16:00
17	木	読	B6 ままーず(5) SC	
18	金	遊	お琴出前234h(6)	
19	土	学	B3 土曜授業 学年発表会(4) 地域清掃活動(6) お琴出前123h(5) ままーず(1)	13:00-16:00
20	日			10:00-12:00 13:00-16:00
21	月	朝	雅楽出前34h(6)	
22	火	基	SC	
23	水		天皇誕生日	10:00-12:00 13:00-16:00
24	木	基	茶道出前1-6h(6) SC	
25	金	遊		
26	土			13:00-16:00
27	日			10:00-12:00 13:00-16:00
28	月	朝	委員会活動(まとめ)	

SC ……スクールカウンセラー来校

ご用の場合は、予めご連絡を頂くと助かります。(スクールカウンセラー直通 tel: 3302-0265)

※スクールカウンセラー在校日は変更になる場合がございます。(原則 火曜: 山口 木曜: 金)

